

荘川町全域を移行地域に ～白山ユネスコエコパーク協議会～

白山連峰がまたがる6市1村と4県でつくる「白山ユネスコエコパーク協議会」の第2回会議が5月7日、白山市で開催されました。

会議では、荘川町全域を含む6市1村の約1,500km²を、人と自然が共存して持続的な経済発展につなげる「移行地域」として設定することが決定されました。



今後協議会において今回設定されたエリア案を記載した変更申請書が作成され、来年度国内委員会に提出されます。

国内委員会での推薦が決定されれば平成28年に開催されるユネスコの会議において登録の可否が決定されます。

問合せ | 環境政策推進課 ☎35-3533

飛驒山脈(北アルプス)をジオパークに ～市ジオパーク協議会を設立～

高山市ジオパーク協議会の設立総会が5月7日、市役所で開かれ、関係者らが今後の運営や展望などについて意見交換を行いました。



ジオツアーのようす

本協議会では今後、ジオパーク(※)の役割やあり方を明らかにし、活動意欲の醸成を図り、市民団体、事業者、研究機関等から組織される飛驒山脈ジオパーク推進協議会(仮称)の設立に向けた準備を整えるため、住民への意識啓発を推進していきます。

※ジオパークとは

地球科学的に見て重要な自然の遺産を含む、自然に親しむための公園で、大地の公園とも言われている。地球科学的に見て重要な特徴を複数有するだけでなく、その他の自然遺産や文化遺産を有する地域が、それらのさまざまな遺産を有機的に結びつけて保全や教育、ツーリズムに利用しながら地域の持続的な経済発展を目指す仕組み。

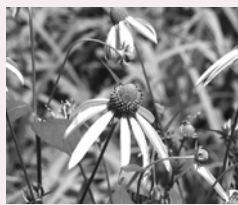
問合せ | 環境政策推進課 ☎35-3533

特定外来生物防除講習会を開催します

特定外来生物(オオハンゴンソウ、オオキンケイギク)の防除に関する講習会を開催します。いずれの会場も事前申込不要でどなたでも参加いただけます。

特定外来生物とは

外来生物の中には、もともとあった生態系に影響を与えたり、人体や生命、農林水産業に影響を及ぼすおそれがある種類があります。外来生物法では、そのような外来生物を「特定外来生物」に指定し、飼養・栽培などの規制や防除について定めています。(写真: オオハンゴンソウ)



問合せ | 環境政策推進課 ☎35-3533 FAX35-3169

日程	開催地域	時間	会場
6月23日(月)	一之宮	19:00~20:00	一之宮支所(2階大会議室)
6月24日(火)	久々野	19:00~20:00	久々野支所(4-1会議室)
6月25日(水)	上奥飛驒温泉郷	19:00~20:00	上奥支所(2階大会議室)
6月26日(木)	国府	19:00~20:00	こくふ交流センター(2階多目的室)
6月27日(金)	高山	19:00~20:00	市役所(2階201・202会議室)
6月30日(月)	荘川	19:00~20:00	荘川総合センター(会議室)
7月1日(火)	清見	19:00~20:00	きよみ館(3階大会議室)
7月2日(水)	丹生川	19:00~20:00	丹生川支所(2-4防災集会室)
7月3日(木)	高根	19:00~20:00	高根支所(1階会議室)
7月4日(金)	朝日	19:00~20:00	燦燦朝日館(2階会議室)

委員会・審議会を 公開しています

公開予定の委員会・審議会

開催日	会議名ほか	担当課
6月16日(月)	庁議(幹部会) 8:30~ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎35-3131
23日(月)	庁議(幹部会) 8:30~ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎35-3131
30日(月)	庁議(幹部会) 8:30~ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎35-3131
7月1日(火)	森づくり委員会 10:00~ 市役所 2階202会議室	林務課 ☎35-3143

●傍聴は先着順となります。 ●開催日時や場所が変更する場合があります。また、議題など詳細についても担当課へお問い合わせください。

申込 文化財課 ☎35-3156
問合せ Mail: bunkazai@city.takayama.lg.jp

※申込書は市ホームページからもダウンロードできます。
文化財課または各支所地域振興課にある申込書に必要事項を記入の上、8月29日(金)までに窓口・MAIL
今年度の応募方法 ●市制記念日に認証章を授与します。 ●応募いただいた団体等を審査の上、認証します。 ●高山固有の伝統文化、文化財、景観等を守る活動を行っている団体や個人を募集します(自薦他薦は問いません)。



ふるさとの美しさを保護・継承
美しいふるさと認証制度

ふるさとの有形無形の伝統文化や文化財の保存活用、または美しい景観の保全などを目的とした団体や個人の活動を認証することで、住民の郷土愛の醸成や地域の持続的な維持発展ならびに今後の活動の活性化を目指します。

お詫び

広報たかやま6月1日号13ページから15ページにかけて掲載を予定していた広告は、事情により空欄の状態で行われました。関係者をはじめ、市民の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。